

# 第1回 総合計画推進のための意見交換会

日 時 平成23年1月13日（木）  
午後6時30分～午後8時10分  
場 所 能代市役所 第1議員控室  
出席者 柴田寛彦、安部美恵子、松井均  
中村浩三、宮腰慶聡、浜松幹生

## 概 要

### 1 開 会

### 2 あいさつ

三杉企画部長から、総合計画の推進を図るため、23年度の評価・改善の取組と、24年度の後期基本計画の策定の手法について、21年度の市民協働会議のリーダー等の皆様と意見交換しながら、検討を進めていきたい、と協力をお願いをしました。

### 3 事務局の紹介及び市民メンバーの近況報告等

事務局から、担当する市職員を紹介したほか、出席者から、活動等の近況報告がありました。

### 4 意見交換の目的について

事務局から、23年度の評価・改善の取組及び24年度の後期基本計画策定までを一連の流れとして組み立てたいと考えているが、これまでの課題等も踏まえ、どのような手法が有効か、総合計画の流れを熟知している皆様の意見をいただき検討を進めるため、意見交換の場を設定したことを説明しました。

### 5 23年度以降の進め方について

#### (1) 能代市総合計画推進方針について

資料1

事務局から、総合計画推進方針に沿った、今後のスケジュールの考え方について説明しました。

#### (2) 能代市総合計画市民協働会議設置要綱（改正案）について

資料2

事務局から、(1)の推進方針に関連して、委員の任期を2年とするための、設置要綱の改正案について説明しました。

(3) 総合計画後期基本計画策定と評価・改善の流れ（素案）について 資料3・4

事務局から、現時点で市が考えている、スケジュールを含めた23～24年度の取組の大まかな作業手順案について説明しました。

(4) 平成22年度市民意識調査結果（抜粋）について 資料5

事務局から、今年度の市民意識調査結果及び「市の取組におけるまちづくり点検状況」を参考資料として配布しました。

(5) 意見交換

事務局から説明のあった上記事項に関して、意見交換を行いました。

意見交換の中では、市民協働会議委員の選任方法及び任期設定や、評価手法としてのロジックモデルの活用の有無、評価・改善と計画策定を連続して行うことの問題点、グループ検討への市職員の支援、「幸福度」など市民生活実感の評価の手法の提案など、活発な意見交換が行われました。

6 今後の日程について 資料6

第2回は1月26日（水）、第3回は2月3日（木）とすることを確認しました。

第2回会議では、総合計画後期基本計画策定と評価・改善の流れについて、引き続き意見交換を行うことを確認しました。

7 その他

8 閉会